

議案第19号 令和3年度鳩山町一般会計予算に対する附帯決議

昨年の3月議会における「財政健全化と起債残高減少の取り組みに関する決議」を受けて、町債残高削減計画を策定し、町長の予算編成方針に町債残高の削減に取り組むことを明示して、予算案に反映させたことを高く評価する。

さらなる住民福祉とその基盤となる安定した財政運営のために、予算執行に当たっては、下記のこと留意していただきたい。

記

1. 北部地域活性化事業について

多額の費用をかけて整備した「泉井交流体験エリア」、「上熊井農産物直売所」については、施設完成をもって良しとせず、指定管理者と共に地域住民及び広く町民も巻き込んでの北部地域活性化につながるよう、積極的な町のリーダーシップを発揮していただきたい。

第二期活性化取組み方針の検討も始まるが、地元の思いをしっかりと受けとめつつ、第一期の反省を踏まえて、今後の財政運営に破綻を来たすことがないよう、町民が充分納得できる方針策定を求める。

2. デマンド交通について

多くの町民の願いである、デマンド交通の町外運行が視野に入ってきたことは、評価できる。今後も安心して暮らし続けられる鳩山町にすべく、土日運行の検討も含め、住民の足を確保するための施策を総合的に展開していただきたい。

3. 事業資金の管理について

事前に事業計画を示さず、場当たりの予算の計上が見受けられる。執行に当たっては、議会が提案する事業資金管理表を活用し、総事業費を常に念頭に置いた、適切な執行管理を心がけることを求める。今後の事業検討に当たっては、総事業費・スケジュール等を事前に議会に提示することを求める。以上、決議する。

令和3年3月12日

埼玉県比企郡鳩山町議会